

管理番号 35

研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名)	培養細胞での感染増殖が可能な B 型肝炎ウイルス株の同定 (培養肝細胞での感染増殖が可能な B 型肝炎ウイルス株ライブラリの作成)
研究開発期間 (西暦)	2022 年度～2024 年度
研究機関名	国立感染症研究所
研究責任者職氏名	室長 加藤孝宣

※理解しやすく、平易な文言を使用した課題名

研究の説明

- 研究の目的・意義・予測される研究の成果等
B 型肝炎の診断に用いる検査キットの性能を評価するためには、B 型肝炎ウイルスが大量に必要です。これまで B 型肝炎ウイルス陽性の検体を用いていましたが、その量には限りがあります。そこで、B 型肝炎ウイルスを培養細胞に感染させ増殖させることでウイルスを増やします。得られた B 型肝炎ウイルスを検査キットの性能評価に用います。
- 使用する献血血液の種類・情報の項目
献血血液の種類：血漿 (規格外)
献血血液の情報：感染症関連検査結果 (B 型肝炎ウイルス陽性検体)
- 献血血液を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名
共同研究機関はありません。
- 研究方法《献血血液の具体的な使用目的・使用方法含む》
献血血液のヒト遺伝子解析：■行いません。 □行います。
《研究方法》肝臓由来の培養細胞に B 型肝炎ウイルスを感染させてウイルスを増やします。得られたウイルスは B 型肝炎の診断に用いる検査キットの性能評価に用いられます。
- 献血血液の使用への同意の撤回について
研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。
- 上記 5 を受け付ける方法
「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号 R040034

本研究に関する問い合わせ先

所属	国立感染症研究所 ウイルス第二部
担当者	加藤 孝宣
電話	03-5285-1111
Mail	takato@nih.go.jp

本書は日本赤十字社ホームページで公開され、必要に応じ献血者への説明資料として使用されます。